

# 倫理委員会議事録

【日時】 2024年 4月12日(金) 16時45分 ~ 17時15分

【場所】 3階講堂

【参加者】 柳原委員長、青山副委員長、石井副委員長、鎗野委員、眞継委員、立石委員、高坂委員、田中委員、芥川委員

【審議内容】 【審議内容】

審議案件なし

## 【迅速審査報告】

1. 標準的化学療法が無効な多発肝転移、骨転移を伴う膵神経内分泌腫瘍 (NET G3) に対する  
オラパリブ (リムパーザ) 投与 (保険適用外使用)

【受付番号23-152】 消化器外科 河本医師 (3335)

患者救命に伴う申請 → 承認する

2. 日本における集中治療室入院患者に対する早期離床の実態調査 (Early Mobilization Practices of  
Adult Patients admitted to ICU in Japan: A one-day Point-Prevalence Study)

(杏林大学倫理委員会承認)

【受付番号23-151】 リハビリテーション部 松木理学療法士 (3876)

<主な質疑応答>

Q. 共同研究の場合、中央一括で行うと指針で規定されているが、今回は各機関で審査を行うとの認識で良いか。

A. 原則その通りであるが、審査結果を受けて各機関に審査を委ねることも可能である。(ガイダンスP56に記載あり)

多機関共同研究参画に伴う申請 → 承認する

3. 日本産婦人科内視鏡学会における手術及び合併症登録 (昨年度分は23-049にて承認)

【受付番号23-154】 婦人科 辻医師 (3427)

<主な質疑応答>

Q. 研究計画書が更新されていないが、最新のものか。

A. 確認を行う。⇒ 確認したところ最新版であった。

多機関共同研究参画に伴う申請 → 承認する

4. 乳房画像診断のガイドライン (BI-RADS) 改訂によりMRI診断はどう変わるか (オプトアウト実施済)

【受付番号23-149】 放射線診断科 本田医師 (3474)

<主な質疑応答>

Q. オプトアウト用紙表題と発表内容が異なるが。

A. オプトアウトを過去に実施している研究に関する発表である。研究計画書の承認については中央一括にて京大病院にて実施済みである。

セミナー発表に伴う申請 → 承認する

5. 肺カルチノイド再発にゾマトスタチン受容体シンチグラフィと骨シンチグラフィの組み合わせが有用であった1例  
(同意取得済)

【受付番号23-153】 放射線診断科 川田医師 (3373)

症例報告に伴う申請 → 承認する

6. CEA後再狭窄病変に対するCASの検討（同意取得済）  
【受付番号23-150】脳神経外科 岩城医師（3328）

学会発表に伴う申請 → 承認する

7. 中等症および重症脳卒中患者における合併症の発症と早期離床との関連性の検討（オプトアウト実施済）  
【受付番号23-155】リハビリテーション部 小松理学療法士（4033）

学会発表に伴う申請 → 承認する

8. FilmArray血液培養パネルの有用性検討（作業内容報告であるためオプトアウト不要）  
【受付番号23-156】臨床検査部 有島友美（3930）

学会発表に伴う申請 → 承認する

9. 当院回復期リハビリテーション病棟患者における転倒・転落アセスメントシートを用いた転倒予測因子の  
関する研究（オプトアウト実施済）  
【受付番号23-157】リハビリテーション部 山本理学療法士（3888）

学会発表に伴う申請 → 承認する  
以 上